



今月のスマイル



↓調印を終え握手を交わす坪井市長と茨城県行政書士会の國井豊会長



行政書士の専門性を生かした被災者支援

2月16日、千代田庁舎で茨城県行政書士会と市は「災害時における支援協力に関する協定」を締結しました。協定により、市内で大規模災害が発生した場合には、市の要請により複雑多岐にわたる相談に対応する無料窓口の開設や市役所に行政書士を派遣するなど、専門性を生かした被災者支援を行っていただけることとなります。

↓筑波銀行の藤川雅海頭取(左)と産業能率大学の宮内ミナミ学長(右)



産学官の連携で地域社会発展を！

1月26日、千代田庁舎で産業能率大学、筑波銀行と市は「連携協力にかかる協定」を締結しました。協定により、大学生の若い発想を生かし、特産の果物を素材にしたスイーツ開発をはじめ、大学が隣接する自由が丘での農水産物の消費拡大や市内誘客を目的としたイベントを企画するなど、地域社会発展の原動力としていきます。

かすみがうら市健康づくり講演会
ス目を使った手軽な老化予防運動

2月12日、あじさい館で「スクエアステップ講演会」と題し、筑波大学の太田倫博先生をお迎えし講演会を開催。参加者は70人。スクエアステップ(太田先生が考案)は、マスク目で仕切ったマットを使用しステップを踏む運動で「歩く脳トレ」ともいわれ、転倒予防や認知症予防などに有効な運動です。講演後は実技指導も行われました。



↑スクエアステップの実技指導をする太田倫博先生(右)と参加者の皆さん

若い世代の声を政治に生かすために
18歳選挙権周知啓発統一キャンペーン

2月9日、千代田ショッピングモール内で18歳選挙権周知啓発統一キャンペーンが行われました。新たに投票の権利を得る若者へ新制度の周知啓発を図り、政治参加意識を醸成することを目的に実施したものです。市選挙管理委員が約1時間こわたり市民に啓発品を配布するなど、制度変更の周知と投票を呼びかけました。



↑啓発品を配布し18歳選挙権の周知を図る選挙管理委員(左)

↓式辞を述べる坪井市長、自治文化功労表彰代表の廣瀬義彰さん、市民憲章を朗読する山口莉穂さん(下稲吉小)、オープニングセレモニーで合唱する牛渡小学校の児童の皆さん、スポーツ功労表彰代表の川島安則さん、国会議員、県議、県内市町村長・議長、国の各機関などの来賓をはじめ多くの市民の方にご出席いただきました、感謝状授与と代表の齊藤泰雄さん、小学校4年生メッセージで最優秀賞を受賞し作品を朗読する水田健斗さん(下大津小)



かすみがうら市誕生10年の節目を祝う
市制10周年記念式典

2月13日、千代田公民館で霞ヶ浦町と千代田町の合併により誕生したかすみがうら市の10周年を祝う「市制10周年記念式典」を挙行了しました。式典では、牛渡小学校の児童による合唱や合併年(平成17年3月28日)に生まれた山口莉穂(下稲吉小)さんによる市民憲章朗読、同年代の小学4年生が寄せたメッセージの入賞者表彰が行われました。また、市関係団体の役員として市の発展に献身的な活動をされた方や大きな功績を残した個人や団体の方に、市政功労者表彰、感謝状授与が行われ代表者に手渡しました。

↓不法投棄防止功労者表彰を受賞した根寄宣さん(中央)



不法投棄の監視活動に尽力
茨城県不法投棄防止功労者表彰

2月12日、小美玉市四季文化館「みの〜れ」で、「不法投棄防止・リサイクル推進県民フォーラム」が開催され、根寄宣さん(岩坪)が功労者表彰を受賞。多年にわたる不法投棄の監視活動や周辺地域の清掃活動に従事されるなどの功績が認められたものです。「このような賞をいただき大変光栄です」と受賞の喜びを話してくれました。

農業者の地位向上に尽力
茨城県市長会自治功労者表彰

2月9日、茨城県市町村会館で茨城県市長会自治功労者表彰式が行われ、豊崎信平さん(上稲吉)が表彰を受けました。農業委員会委員として永きにわたり農業者の地位向上に尽力され、行政区長としても永きにわたり活躍された功績が認められての受賞。「今まで支えてくださった方々に感謝しています」と受賞の喜びを話してくれました。



↑橋本県知事、坪井市長と記念撮影をする豊崎信平さん